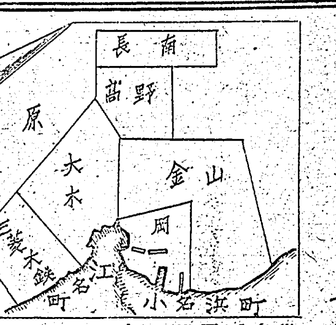
いわき民報

發行所 平市田町48 電381 176 1222 いわき民報社 編集兼印刷發行人 田原登

學校新聞 PTA新聞 機關紙
新聞印刷専門の本社印刷部を御利用下さい
いわき民報社 電一二二二

爆彈愈よ引揚げ
七會社に近く許可



世間の話題を投げた小名濱沖合の爆彈引揚げがいよ〳〵近く第二管區（鹽釜）海上保安本部から次の七名の業者に許可證を渡すことになり待望の引揚げが始まることになった

【縣內】△勿來農産加工株式會社（社長南繁夫氏）△小名濱町大木福二氏

【縣外】△東京都中央區三菱木鐵株式會社（社長原耕三氏）△東京都中央區東邦産業株式會社（社長飯田豐二氏）△靜岡縣伊東市岡工務店（社長岡幸藏氏）△東京都中央區高野建設株式會社（社長高野政道氏）△仙台市太平洋海事株式會社（社長原榮八氏）

この業者七名に對する引揚海區の協定は先に海上保安本部で抽籤により別項カットの如く決定している（但しカット中金山とあるは東邦産業の代理店）ー伊藤記者

海底に一万二千噸
興味は豫想數量あるか？

一体この爆彈引揚げは採算が合うかどうか各方面から興味をもって見られているが小名濱港外にどの位の彈藥兵器が捨てられたかは確かな數字がないため不明で小名濱海上保安部では一万二千トン位はあるだろうと語っており、また前記引揚許可になる業者には既に先月まで自分の區域にどの位の鐵材があるか潛水夫を使って調査させてもいるが業者側からの報告はまだ纏っていない樣だ、今度の彈爆引揚げについては引揚げたものが果して誰の所有物であるかについても解釋がまち〳〵で當局も困っている、この決定については大藏省と海上保安廳と折衝した結果、政府の所有物だと斷定、引揚げに當ってはこの線に沿って進むことになったものである

即ち業者側の海底調査の資料に基き海區毎に鐵材類の推定數量を算出、この兵器を引揚げるために要する手數料を業者に入札させ差引殘額を國庫に納める仕組みで手數料稼ぎがその狙となった格好である、勿論この鐵材を引揚げれば賣却處分は業者の自由でありただ殘額を國庫に納めればよいわけで手數料を差引いて鐵材を業者が買切ったと云うことになるわけだ、海底の鐵材をいくらに查定するか、また手數料をどの程度に入札するかによってこの爆彈引揚事業の成否が決ることになる

小名濱海上保安部では業者から作業日報をとり引揚が契約量に達すれば再契約の形で進む方針らしく引揚後は別として引揚量については相當の監督をすることになっている

既に調査した社もある

業者側から見れば鐵材は尻上りの傾向を示しているので相當有望ではないかと云っているものの季節風が強く吹出す秋から冬にかけて許可になるので順調な作業は困難になる一方で恐らく稼動日數は夏季に較べて相當低下する見込み

また某業者は終戰直後港外に爆彈を捨てた經驗者を集め實際に調さを行ったところ海流の關係かその位置には案外少なかったとも云われており上手に引揚げるには相當難しいものがあるこの爲業者同志で合併し共同作業の形態で進むものも現われ三菱木鐵と大木氏は早くも合体し他のものも更に併合する氣運も動いている、中には鐵屑の保管倉庫を早くも建設したものもありこ數日中にはいつでも着手出來る態勢にある

境界が至難
紛爭を警戒

引揚海區が決っても實際問題になると海上のこととてはっきりした境界線を決めても網を張る譯でなしまた海底の作業が海上の船とは相當隔て境界線を越した場合など〻考えられるのでこのイザコザをなくして進もうと許可おり次第小名濱海上保安部に關係者を集め具体的に業者間の協定をするため打合會を開く爲になっているが、このため規則通りに實行しているかどうかを常に監視するのと苦情相談を受付けるために鹽釜の海上保安本部から係員を派遣して貰うかと計畫を進めている模樣

危險物ゆえ
處理に愼重

引揚げた爆彈をどこに陸上げするかーこの問題について小名濱港務所では小名濱、江名兩自治署、消防團などの關係者を集め小名濱商港三千トン岸壁を使用させるべきかどうかについて協議した結果、爆砲彈は危險物であり万一不祥事でも突發したら大變なのでこれを斷わることに一應決めたが、然し船上で爆藥を取除けばこの限りでないとし努めて安全に處理するよう愼重を期している、若しこの三千トン岸壁の使用が出來ないと人家のない海岸に陸揚げしなければならず經費の關係でこれは不可能視されている

引揚を巡って
話題は多い

噂される爆彈景氣の小名濱町では鐵屑に對する關心が高まった爲か小舟で砲彈類を引揚げるものもあり中には三千トン岸壁の先にある驅逐艦にハンマを持って忍び込み値段のよい砲金をバカンバカンと毆りつけ片端から取去り夜釣の人々を驚かせているが釣人の話では目ぼしいものは既に取拂われていると云う、流石は魚市場前の驅逐艦は市場に近い關係かまだ被害はないようだ、また江名町下神白網取崎の磯釣に行った連中は時々物騷な砲彈が磯の合間に隱してあるのを發見してギョッとすると云う爆彈引揚をめぐる話題はかなり多い

市民税
納入者が三割五分
督促狀の延滯利子八錢

平市の市民税第一期分の納期は五日迄であったがその納ぜい成績は第一期分課ぜい額千百万円の三割五分、三百八十五万円という全國的にみるとマア〳〵というところだった

市ぜい條令では納期限二十日以內に納ぜいしなかった場合は納ぜい義務者に督促狀を發送せねばならぬが被課ぜい者が一万二千人で中滯納者が七千人近くあるのだから一度に出すといっても仲々容易でなくその準備に頭を痛めている、延滯利子は百円に付き一日四錢となっているがこれは昨年と異なり納期限を超えた日からとなっており、なお地方ぜい法によればこの延滯利子が全部で十円にみたない場合は市では徴收出來ず、又督促狀が出た時から延滯利子は日歩八錢と二倍になることになっている、市財務課では、運轉資金の必要に迫られ金融難にあっている折柄、一時この納ぜいを利用している者が相當多いとみているが、昨年は年額平均一戸當り七百五十円のものが今年は國ぜいの輕減はあっても一躍四千円にはねあがり金詰りも祟って實際容易でないのは事實である

なお改正ぜい法で昨年度までは法人にも所得割はかけられたが、今年は法人は均等割千二百円で限定されそれ以上徴收出來ず、個人の場合は均等割四百円に所得割はかけられる、今年の最高は個人で二十一万円となっている

固定資産税
七十％納入

平市の固定資産ぜいの第一期分納期は八月三十一日であったが、課ぜい額六百万円の中七十％は徴收された

民報論壇
新聞と自由
野澤武藏

總司令部の新聞課長インボデン中佐は、全國新聞週間を記念し、千葉縣に於て『新聞の在り方』について講演された。イ中佐の講演は新聞紙の性格使命について、あらゆる角度から縱橫に批判し、且つ警告を與えている點新聞人として心から感謝するものである。新聞紙の使命、在り方については、プレスコードに依って固く戒められ、一言にして云えば『眞實を報道する』の七字に盡きるが、千葉縣に於ける講演では、これを具体的に、且つ徹底的に亘って批判している點は注目に値いする。

イ中佐の示した要旨を箇條書にあげると

1 この新聞は當然報道すべき一切のニュースを常に公平に、正確にかつ完全に報道しているか

2 市民、社會の福利を圖る一切の建全な計畫を支持しているか

3 商工業、農業、雇用及び一般の繁榮を促進しているか

4 教育に關心を持っているか

5 自己の好む政策を擁護する一方、他の主要政策についてのニュース及びその主張を傳えているか

6 宗教關係ニュースを同情的に取扱い、且つ常に宗派、信條の別なく宗教の自由を守っているか

7 地方及び國家の行政面に於ける非能率、腐敗をたえず監視しているか

8 民主化された日本及び民主々義の原則に對し深い不變の忠誠を示しているか

9 その論說で合理性、政治性、政治的秩序と責任、人道的同胞愛、個人の創意、自由企業を指導しているか

この九ヵ條はいうまでもなく新聞購讀者に與えた反問であるが、どの一ッについても新聞紙に對する大きい示唆である。

戰爭に依って吾等の言論は極度に壓迫され、新聞紙は一縣一紙に制限されるなど、報道はゆがめられ、國民は盲目にされていた。戰後連合軍の好意に依って、言論の自由が取戻されたが檢閲制度は論を俟たず、發刊の屆出でさえ無くなった結果、新聞紙は堰を切って流れる水の如く巷にあふれ言論は自由の域を越えて奔放無軌道のものさえ數知れず、混亂をさえ招くおそれの生じて來たことは眞に遺憾である。

今次の新聞週間を機會に吾等はプレスコードを遵守し、正確迅速な報道をモットーに、眞實を報道すると共に、地方民の福祉を增進するため、地方行政機關の腐敗墮落を嚴重に監視し、卑しくも吾等市民の利益を冒す惡德行爲に對しては、斷乎果敢な筆誅を加え、新聞紙の使命達成に邁進することを誓うものである

本社の三大設備に着手

本紙は創刊以來滿四年を閲し終戰直後の混亂期を乘越えて一歩一歩堅實な歩みを進め、外觀の整備と併せて通信網の充實を圖り、正確迅速な報道をモットーに、權力に阿附せず、富貴に淫せず、誠實と勇氣をふるい立たせ、郷土紙の使命達成に邁進して來たが、讀者に對しより一層サービスするため、過般の株主總會の決議に基き、左の如き三大設備を完成させ、本紙の機能を十二分に發揮させることになった。

依怙の御指導と御支援を賜わらんことを切に希む

◇寫眞及び凸版の製版設備

東京官亜製作所に依囑し、七十五万円を投じて最優秀な寫眞版と凸版ニュースを讀者に提供する。完成期十一月初旬

◇活版印刷機壹台增設

じょうばん新聞及び學校新聞、PTA新聞等民間新聞の受入れに追われ、印刷能力を急速に增强することになり、佐賀製作所の最優秀活版機「芳賀式」四六8頁一台を增設することになった。

◇扁平新活字採用

用紙事情から極端に細字化した新聞活字も愈々十一月一日（豫定）から改正され、中央各紙とも十八段制から十五段制に復元することになり、各社とも準備を進めているが、本紙もこれを機會に中央紙に同調新活字を採用紙面を刷新することになり、福島民報社に五十万本發注した、新活字は八ポイント六ポ七の扁平活字で、本紙現在の七ポ三に比較すると、立が詰って一段に十五字入り（現在十三字）橫の方で二行位つまることになり、結局收容字數が九百字增加してしかも眼の衞生上極めて見よい新聞となる

天眼鏡

平でも第一回文化講座を開くことになった、小名濱でも過般開いた處集まるもの僅か十名でそれでも講座を開いたと傳えられている、この講座は大人を主眼に文化的香り高いものを對かしてその水準を高めるのが目的であろう▼だからこの講座には多くの人を集めなければ効果は薄い、處が平の計畫を見ると何を覘っても惣かなければならぬと云うほどの興味がわかないようだ、隨って集りも小名濱みたいに小人數になる恐れはないか、人を集めるには興味的なもの映畫とか演劇とかノド自慢でもよい、そんなものをオトリにした方が集まるようだ▼講師も高瞻にばかりとらわれずその道の研究者で社會の表面にあまり出ないで居る優秀者をかぎ出して依賴することも惡くない、あいつが講師かアハヽではこの講座もほんとうの魂が入っているとは見られない

密造酒は飲むな買うな売るな造るな持ってるな
啓蒙 平税務署
福島縣南酒類商業協同組合 平支部

資生堂石鹸 SHISEIDO 東京 銀座

いよ〳〵燃料の需要期になりました
◎御註文をお願いします
優秀 ミツウロコ
木炭 煉炭 棒炭 薪
市原商店
平市一丁目電244
木炭倉庫 平市才槌小路電499

食慾の秋に多い
はらくだり
夏期のつかれ 食物の中毒
◎赤痢チブスの御用心◎
胃腸を保護する薬
平市銀座 電話四四
藥劑師 阿部泰雄 あこう

外科 産婦人科 入院隨意
木村醫院
木村將海 木村寶次郎
平市新川町一九（電一六四）

第六回 特賞10萬圓
東邦の宝定期
樂しみながら金が貯り 無税でくじなし
納税準備預金にもなる 1口千円6ヵ月
東邦銀行平支店

推撰茶
味と香りの「川柳」
一〇〇匁ニ付 百參拾円
山登園
平市大町通り 電話五三〇番

内科 小兒科
三井醫院
平市仲田町六九
三井五郎
電六一五

氣のつくところに火はつかぬ

火防の標語作文入選者決る 一等は早川さんと渡邊君

平市火防組連合會では標語並に作文を懸賞募集中だつたが標語六百通、作文六十通の應募數の中から次の入選者を決定、九日午後二時より市役所で渡邊連合會長、井上消防署長らから賞金の授與がある、なお標語一等千円、二等五百円、三等三百円、作文は一等五百円、二等二百円、三等百円である

【標語】

△壹等 氣のつくところに火はつかぬ 中平窪字松川一六 早川喜代子 △貳等 寢る前にバケツ一杯火の用心 彡平二二渡邊よ志 仝 一寸待てこの眼で火の元もう一度 北白銀町四五 佐久間猛 △參等 頼むな任すな火の始末 仝 無火災の平へ市民總蹶起 舊城跡聚楽園 松崎敏夫 仝 火の元を一度見るより二度三度 平第五小五ノ二 須藤史子 仝 消した筈では燃えるはづ 平第一中一ノ六 渡邊フミ 同 忍びよる火事は油斷のすきまから 舊城跡 松崎フミ 佳作 火遊びが思いがけない火事のもと 八幡小路八三 渡邊眞 仝 火防三百六十五日 八幡小路七九 鈴木敬忠 仝 一寸待て捨てて良い場所悪い場所 平局内電力係 横山順市 仝 火の子と思ふな火事の母 第六小五年志賀操 仝 きなれて注意忘るな火の用心 六間門五 小野たよ子 仝 火の用心に休みなし 三丁目 小野勝太郎 仝 見たか消したか火の始末 紺屋町三二 佐々木トヨ 仝 火遊びするな火事出すな 第四小六年 松本昭

【作文】—小學校の部—

△壹等 二小五年 渡邊浩 △貳等 一小五年 河原孝 仝 四小四年 大須賀慶子 △參等 一小二年 鈴木敏子 仝 一小一年 さかもとまさる 仝 四小三年 島和子 仝 二小五年 押切みつ子 仝 一小二年 阿部士郎 △佳作 五小三年永山泉 同二小四年大内照子 仝 二小六年 氏家総子 仝 三小六年 荒木貞雄 仝 四小四年 高橋昌江 同 三小五年 今井乙女子

—中學校の部—

△壹等 三中三年 根本泰久 △貳等 一中二年 關内諄一郎 同 一中三年 田谷賢二郎 △參等 一中三年 大井川武彦 同 二中 鈴木齊子 △佳作 二中三年 矢吹惠子 同 二中一年 鈴木孝子 同 二中一年 中根成子 同 二中一年 水野湍子 同 一中一年 兒島佐波子 同 一中三年 逸來久子

縣大會へ提出議案 滿場一致決定 盛會に消防幹部大會

第一回消防協會平支部幹部大會は秋晴れの七日午前十時より平市公會堂に約四百名の副分團長以上の幹部が集つて開いた、先ず阿部平市副消防團長の開會の辭あつて松本支部長（平）出張中で留守のため大河原副支部長から挨拶あり箱崎地方事務所長、鈴木町村長會長、各警察長らの來賓祝辭あつて講演に移り福島民報編集長石井貞二氏から最近の國際状勢について詳しい話をきき一旦休憩、晝食をとつて箱崎地方事務所長から火災豫防の縣民運動と機械器具の整備についてそれぞれ指示事項があり各町村提出の△消防團員血液型の檢査（磐崎村）△ガソリンの增配（江名町）△水難救護用のガソリン特配（同）△消防團員退職金制度の確立（平市）△縣協會分擔金を縣負擔とする（内郷町）△公設消防團と特設消防の連絡調整（好間村）△警察と消防の連絡強化（同）議案を審議、縣消防協會大會に提出する議案を決定、ネエさん連による余興で懇親會を開いて閉會

僻地教育問題の解決へ 座談會や討論會 來月四日から三阪村で開催

僻地教育研究大會は例年縣教委事務局主催で行われて來たが本年は徹底的に問題の解決に當る爲構想を一新研究會の計畫は參加團体による準備委員會で作成することになり、六日午前十時から石城地方事務所會議室に開き關係者代表十五名參集、次の樣に協議決定した、開催場所は中三阪小三阪中學校、期日は十一月四五、六の三日間

◇第一日 事務局、教組、僻地校村議會、婦人、青年PTA、教職員側からかく一名づつの代表を集め『僻地きよう育振興對策座談會』を開くが、特に資金難で動きのとれない僻地きよう育振興會對策が議題に上つている、午後は學校經營、きよう職員、社會きよう育の各問題並に僻地の人々の厚生文化の問題等に就きパネル・デスカッション、陪審討論）を行う◇第二日僻地きよう育の實踐發表後『指導及び研究』として僻地學校から中學三、小學四の割合で代表きよう職員を擧げ司會は宮本きよう組石城支部長が當り農山村、僻地に即したカリキユラムの構成について、僻地における施設と管理について等に就きパネル・デスカッションを行う、午後は研究集會を開き、夕食座談會を開く◇第三日 朝の會はホームルームの研究會、研究集會を開き三日間の行事の講評が行われる

牛の縣外移入禁止

石城地方事務所經濟課では隣接の山形、茨城縣に牛の流行性感冒が發生、相當蔓延しているので四日縣の指示に基き管内全般に亘り牛の縣外移入を禁止する樣各町村に通知した、この病氣には豫防注射がない爲、所有主には平常榮養、衛生、觀察に留意する樣強調している

サンマ景氣で湧く 終戰後に初めての豐漁

小名濱魚市場に六日二万五千貫のサンマが水揚げされたが同港ではこんなに早くどつとサンマが揚つたのは終戰後始めてのことでサンマ景氣によ うやくわき立つて來た 相場は貫當り百円から二百円、水揚船名は次の通り

△小名濱町馬上正美氏所有第七松丸（四十トン）四千貫△小名濱町野崎貞行氏所有加茂丸（四十五トン）千五百貫△小名濱町比佐政種氏所有天神丸（四十トン）八百貫△靜岡縣燒津港所屬清正丸（九十九トン）一万貫△靜岡縣戸田港所屬千代丸（百トン）八千貫

ミリン乾加工業協組 來る十七日設立準備會

常磐水産みりん乾加工業協同組合の設立準備會は十七日午前十時より小名濱町縣旋網漁協組加工部二階で開く、同組合は磐城七濱のみりん乾加工業者を對象に結成するもので發起人は小名濱町及川武夫氏以下十七名である

未拂事業所などに 更生資金を貸出す きようから受附

勞賃の遲拂や未拂の工場事業所などに縣の勞働者更生資金五百万円の貸出は七日から受附を開始したが一件五十万円を限度に貸出すわけで詳細は平勞政事務所に手續用紙があるから問合せればよい

千葉課長出席

全國市町會主催の民生事務研究會は十日から三日間東京市政會館で開かれるが平市からは千葉社會課長が出席する、協議案は社會保障制度についてほか六件

讀者の聲

社會の罪

生徒や學生の中にたまたま悪いことをする者が出ると、何もかもすぐ學校の罪とすることは古い皮相な考え方である、もちろん學校にも大いに責任がある、しかしそれ以上に社會に罪がある、いつたい今日の大人の社會のザマはどうであるか、これにくらべたら子供や學生の社會は比較にならぬほど淸純である、學校では社會の悪から生徒を護るためにどれだけ苦心しているか分らない、生徒の中にも物を盗んだり、女と關係したりするものも無いわけではない、しかしこんなことは稀の稀で、大多數は眞面目で健全である

戰後、學校にもとかくの批評が多いが、今の世の中で、學校という團体くらい眞面目なものはない、他にこれを求めたらクリスチャンの團体くらいなものだろう、平市に競輪なんてものが行われようとしているとき、道義的立場からこれに反對しているのは「いわき民報」くらいのものではないか、外の大人の連中は一体何を考えているのか、平にストリップその他のいかがわしい見せ物を呼びよせてくるのはまさか學校ではあるまい、又それを見てよろこんでいるのは學生よりも大人だろう、エロ本がはんらんする、大人は酒色にふけり、背任、横領がばつこする、この中で學校ばかりが神の國であり得るか、生徒ばかりが聖人君子であり得るか、われわれは學校の苦勞を察しなければならない、最近起つた一磐高生の特殊な事件はまことに遺憾なことであるが學校を責める前に家庭の親が社會の大人が先ず反省しなくてはなるまい （磐高一父兄投）

葉煙草輸送協議會開く 十二日に

專賣公社平出張所では十二日午前十時よりいよく間近かに迫つた葉タバコの收納期を前に同所會議室に驛、丸通などの關係者を招き葉タバコ輸送協議會を開く、特に今年は貨車の廻りが悪いので配車計畫の樹立について相談する

阿彌陀堂の獅子舞復舊 十年振りで十五日奉納式

内郷町大字白水國寳阿彌陀堂獅子舞は鎌倉期から昭和十四年まで續行されて來たが、昭和十五年願成寺火災の際獅子頭を燒失以來中絶して來たが信心の施主同字佐々木炭鑛々主佐々木幸之助氏が四万円を投じ獅子頭及附屬品一切を購入寄附したので、十年振りに歷史的に意義ある郷土藝術が復興、來る十五日白水阿彌陀堂で奉納式が擧行され地元青年によつて獅子舞が演ぜられることになり町民は期待と喜びに滿されている

連合演劇發表會の打合

湯本RC協會主催湯本地區連合第一回演劇發表會執行委員會は七日午後六時から役場會議室に開催、湯本幼稚園、湯小、中、常小、中、湯高、湯本演劇同人、常磐炭鑛湯本鑛磐崎鑛代表二十名が集合し來る十一月四日同町自治會館で擧行される演劇テキストに就いて社會きよう育的な立場から檢討協議縣下始めての大きな試みである學校、一般合同演劇發表の在り方に就いて研究討議した

平一中遠征

平第一中學校では郡山市で開催される野球、排球、庭球、籠球、ソフトボール五市對抗競技大會出場のため七日午前五時半發で征途についた

傳染病

平市搔槌小路一九、田中武夫さん次女明美ちやん（三ツ）長男友幸ちやん（一ツ）の兩名は六日疑似赤痢と決定

驛員の家族慰安會開く 來月一日から

今まで仙鐵管内だつた常磐線平ー渡邑間は今度の機構改革で東鐵水戸監理局管内に編入になつたのでこれを機會に同監理局主催の驛員家族慰勞會を來月一日より三日間平市公會堂で開くことに決定した、プログラムその他は追つて發表になる

四倉始發バス 七時に改正

常磐交通では四倉町等からの要望があつたので四倉發平行始發バスは十五分間繰上げ七時發に改めた、このため平驛午前七時四十七分發上野行急行に接續することになつた

外科一般 內臟外科 放射線科
【入院隨意、手術室完備】
馬目醫院 小名濱町古湊 電話五三〇番

地方販賣店募集！
◇業務 新聞販賣
世界經濟新聞（日刊）オール四頁
產業經濟新聞（日刊）オール四頁
農業新聞（週刊）オール四頁
◇期日 十月八日より十七日まで 十日間
面會時間 午前八時より午後四時まで
◇申込場所 平市二丁目三二
產業經濟新聞平支局

藤越の特選會 10月15日まで
【營業時間】 8時半…5時半
秋新にふさわしい優良品・入口に特賣場を設けました

明治キヤラメル	20円を	17円
いわし罐詰	35円〃	30円
さば（ボエル）〃	50円〃	38円
岡田バター	170円〃	155円
漫畫繪本	定價の3割引	
ノート（組合）	50円を	40円
文化人形	180円〃	140円
買物籠	300円〃	230円
電氣スタンド	350円〃	300円
シルクシエード	70円〃	50円
燒下駄鼻緒付	65円〃	55円
ウールオーバー地（毎日先着2名様）	4000円を	2000円
男子オーバー	4500円〃	3500円
絹紡紬糸ネル	180円〃	120円
ウール服地	350円〃	300円
靴下（短）最低	75円〃	50円
〃 最高	140円〃	105円
〃ソクレツト	75円〃	55円
子供セーター	250円〃	200円
化粧石鹸	20円〃	18円
洗濯	15円〃	13円50

秋のシーズンに放つ豪華二本立
【5＝9日】
ソ連總天然色映畫
石の花（新版）
ファンの熱望に應え再び登場！目もくらむような美しさ！
フランス名畫
白鳥の死
バレー映畫の最高峰 名舞踊に寄せる映畫藝術不朽の傑作！
内郷 第二イワキ

技術を誇る 丈夫で明るい 發電ランプ…
三ツ葉ランプ
代理店 矢野輪業商會 平・才槌小路 電166

特製 中華そば 60円 始めました
ブラジル
【出前迅速】電九九〇

能澤の自轉車
お知らせ
永い間ご迷惑をおかけしましたがこのたび表通りに出ましたから舊に倍し御引立の程お願い致します
代理店 平市六丁目69電話五五一
門馬自轉車店

平事件の公判開廷 平で開催は困る
十一日市會協議會で陳情

平市では平事件公判がいよいよ地裁中支部で開く形勢にあるのでこれでは困ると十一日午後一時より市會協議會を開き『平事件の公判は地元で開かないようにして欲しい』と決議文を作り最高裁判所に陳情することになつた、平市が平事件公判を敬遠している理由は常磐炭鑛地帯だけに共産分子が縣下一多いことと最近自由勞働者のあぶれが多いためこれらの群衆が公判廷に押掛け再び平和な平市がやかましくなることを心配しての處置である

右について山野邊庶務課長は語る

協議會は十一日に開く豫定で確定したわけではないが何れ早く態度を決めなければならないので協議會にかけることにした、決議文は平で開くことに決らない前に提出しなければならないので決議と同時に代表が上京することになると思う

高校野球始まる 一回戦に福商勝つ

縣高校野球連盟主催縣下高校秋季野球大會は縣下の强豪昨年度優勝の榮譽に輝やく福商高外七チームを迎えて七日午前八時から磐高球場に擧行され、第一試合福商高對双葉高の一戦は4A對2で福商高に凱歌が上つた、戰績次の通り

双葉高000200000―2
福商高01120000A―4

バッテリー
（双葉高）花田―小野
（福商高）佐藤―松淵
三壘打　樋口（福商高）

居眠り禁物 被害三件

◇福島市仲町四五會社員後藤七蔵（三九）さんは六日午後二時半頃、常磐線下り二二九列車内（勿來、綴間）で假睡中網棚の上に置いた書類懐中電燈入り赤革手提カバン（三千円相當）を盗まれた

◇山梨縣北巨摩郡中田村中條一三八無職塚田ユキ子（三九）さんは六日午後二時五十分頃平驛待合室で假睡中、子供簡單服等衣類二十九點（一萬五千円相當）風呂敷包を盗まれた

◇千葉縣安房郡太海村大字岡波太事務員川村光子（二二）さんは六日午後九時頃常磐線上野發下り二二一列車内で假睡中ブラウス、セーター等衣類六點（五千円相當）現金千円入りボストンバックを盗まれた

七万圓詐取 容疑で捕る

平市材木町九材木商隈川仁治（二八）は去る六月十九日自宅に於て平市才槌小路五常磐産業株式會社代表高山弘さんに對し額面千円の收入印紙七十枚（七万円相當）を現金化してやると称して印紙七十枚を受け取り姿をくらまし高山氏から告發されていたが六日午後八時頃自宅で平市署員に逮捕された

サンマ船沈没 激浪で衝突 損害百五十萬圓

六日午後二時頃久之濱町港内に繋留中の同町東町漁業吉田捨吉氏所有のサンマ船不動丸（一六トン）は激浪のため附近にあつた修理用木材に激突沈没した、損害百五十万円に上る見込、尚乘組員はいない

路上でスラル

平市大字上平窪字原田一三農業福出辰義（三六）さんは六日午前十時頃平市三丁目七十七銀行前路上で上衣のポケットから現金六百五十円及び印鑑入革財布をスラれた

夏井に破藏 被害三萬圓

夏井村大字菅波字南作五農業渡邊文男（六四）さん方では五日午前零時半頃自宅前の土藏を合鍵で破られ女物袷、羽織等衣類二十五點（三万円相當）を盗まれた

トラックに觸れ瀕死

七日午前七時四十分頃内郷町御厩日雇宮川渉（六九）さんは聚樂館の修築工事場へ行く途中平市四丁目平郵便局前で平市堂ノ前東部産業株式會社のトラック＝運轉手松本正美（二六）＝にハネ飛ばされ瀕死の重傷を負つた

自轉車盗まる

好間村大字北好間字三反田二七野菜商齊藤兵三郎（五六）さんは六日正午頃平市大工町勞働會館隣り丸サ野菜市場内で取引き中中古自轉車一台（七千円相當）を盗まれた

電話線盗難 現場を目撃

六日午後八時ころ内郷町大字白水字入山四二矢郷炭鑛架設電話線四十米が何者かに切斷され盗む處を通りがかりの子供が發見したが逃げられた

廣報創刊號 植田町で發刊

植田町では町議會編集、町役場發行で『植田町廣報（月刊）』をこのほど發刊した、創刊號はタブロイド版四頁同町昭和二十五年度豫算説明、町税解説記事など收録

第三次不良化防止懇談會 八日から

内郷町公民館主催各部落不良化防止懇談會は赤士與榮、水村聖兩氏の奮闘に依り第一、第二次を有意義に終了、愈々第三次を八日から一週間開催することになり父兄の積極的な協力を期待することになつた、八日御厩、九日綴第四、十日綴第二、十一日綴第三、十二日内町第一、十三日内郷第一、十四日内町第二で尚第四次は第三次終了次第直に實施の豫定

尼子橋物語（中）
史談會員　鈴木光四郎

磐城九代記に残る尼子橋の傳說

磐城九代記には尼子橋が架せられた次第、工事經過、渡り初め式など、いかにも面白く謠曲流に傳說らしく書かれてあるので、その全文を紹介する。

頃は八月末つ方りん雨惣しくふり敷きて洪水出で海の如く、御厩村より平へ往來ならずして萬民甚だ難儀しける。比由德尼御覧じて往來の人々の難儀を救わんとあんじ、御坐す所に八十許りなる老人疲れみの笠をきて鎌を持ち稻を荷いて來りしが庭の前に立ちさてさてあきれ果てたる長雨かな、道は悪し、喰物はなしと、かこちつつ立ちにける。德尼御召し暫く休み給えとおおせける。老人大に悦び御免下さるべしとて、荷いし稻を彼所に置き竹えんに腰を掛け暫く休み居たりける。德尼御前尋ねけるは其方の齢八十歳許りに見えたり、古も此樣なるりん雨ありけるかと仰せられければ私は數多逢い申候。往古より洪水の節は御厩村より往來成り難し。是と申すも長泥と稱する所細手切れ候故水大きにただえ萬民難儀仕る事なり、願くばあの所に橋を掛け往來の人々をも救い度、願には候えども金錢なき故むなしく罷在候と申上げれば、尼御前重ねて仰せけるは、金錢何程入用らるべきやと言いければ老人答えて、大方永樂三百貫の内外も御座候わば出來申すべく申上げ給えば、尼御前其由を聞召しそれは安きことなり、さらば取り急ぎ橋を掛くべしと仰せられければ翁は悦び然らば老爺頭取り仕り明日より諸木材をとり揃え近々に橋を掛け申すべく候とて翁は宿所に歸りける。既に翌日になりければそま取共を相集めて近郷より材木を集めさせ大工木びき數百人寄せて日數僅か三十日の中に、長さ百五十間幅二間半の橋出來しければ、尼御前御悦び給う事限りなし。さて又尼御前、翁に仰せけるは橋の渡り初めには子供十人夫婦揃うて以上十二人にて渡り初む習なりと傳えきけり、我領内に揃いたるも有間敷やと尋ねければ翁承り我等こそ子供男女共に十人我夫婦にて十二人御座候間渡り初め致すべければ吉日を選び然るべしと申上げければ、既に定日も相極り愈々渡り初めと相成りければ、翁は冠直衣位官正しき裝束にて男女共に烏帽子に大紋を着け、姥はかんざし千早を着て子供共を後に附け午の刻に至り十二人にて渡り初め橋の眞中にて翁は千秋樂を舞いければ、子供等は笛を吹き、ツヅミ太鼓にて萬歳樂を舞い千代は泊むとも此橋の御代ながながと末永く尼子の橋と唱い舞い納めけるとかや。斯くて翁は尼御前に向つて申す樣、願の通り橋出來致したり、此翁は重ねて御目に掛ることあるまじく候、御暇乞申候とて立歸りける。其行方を見ければ藥王寺台の方へ行くと見えけるが行方なし。尼御前は翁の行方を尋ねんとて藥王寺台の山の腰を尋ね見ければ僅かの穴あり、穴の口を見るに供物となしたる餅あり尼御前御覧じてさては稻荷明神なるにやとて此所に宮を建立して稻荷大明神を祀り末代まで永橋の守護神と崇め奉るなり。

秋の賣場充實　だいこくやニュース
●三丁目角 大黒屋は
取扱品目 オール衣料品
●化粧品 袋物 カバン類は
三丁目 大黒屋本店
各賣場を専門化致しまして商品の充實をはかりました
●ゼヒ御一覧下さい●

女子職員急募
一、學歷　高女卒
一、面會日　十月九日午前中
一、場所　平市鎌田町六〇（元野地眼科醫院跡）
伊藤秀郎

天気予報　七日

【今晩】北の風良い天氣でしよう

【明日】朝のうち北の風冷えこみ強いですが日中は南よりの風となり暖く良い天氣で、又うす雲がひろがるでしよう

【明後日】始めのうち曇りですが次第に雲が厚くなり天氣は悪い方に向うでしよう海上はここ二、三日おだやかです

貸店舗（又は事務所向）コンクリート土間 二、五×二、五
貸家（閑靜二室（八、四）一戸建
姓名在社

ラジオ　JOCP JOHQ
【8日】ローカル 郡山放送
後0・15 のど自慢テスト風景 矢吹町矢吹小より中繼
☆9日
後6・30 文化便り「石城地方と古代文化」石城史談會根本忠孝執筆、前アナ朗讀
後8・40 新しい漁村「對談漁場の民主化」石城海區漁業調整委員齋藤誠吾、大郎放送課員

天ぷら お宴 仕出し 月廼家
平市新田町電三二〇四

中華そば 「出前迅速」 電九九〇 ブラジル

鶏肉 鶏卵 卸 小賣問屋
◇…多少にかゝわらず御用命下さい
平市南町七一 電話一〇一九 鶏半

既婚男女のための健全實益雜誌！
夫婦生活 十一月號 發賣中
十八才未滿の方は購讀を御遠慮下さい
平市銀座 電一〇七四 石川書店

◇爽秋の映畫シーズンに ファンの皆様に 世界館が贈る 名畫大作集◇

10－16 戰火の果て
戦争と貞操！出撃前夜の男と女の追いつめられた愛慾の悶え！
（スタッフ）脚本 新藤兼人 監督 吉村公三郎
（キャスト）森雅之 水戸光子 宇野重吉 關千惠子 二本柳寛 瀧澤修

17－23 火の鳥
毎日五百万讀者を熱狂させた傑作小説の映畫化！火の鳥と呼ばれる理智と美貌のヒロインをめぐって展開する戀愛絵卷！
（スタッフ）原作 川口松太郎 脚色 野田高梧 監督 田中重雄
（キャスト）長谷川一夫 京マチ子 藤田進 三條美紀

24－29 二十歳（はたち）前後
戀は切なく戀よりも切なき多感の日 月青き湖畔に若き命の祭典
スター誕生映畫
（スタッフ）原作 藤枝昌弘 脚本 松浦健郎 監督 吉村廉
（キャスト）根上淳 北河内妙子 小林桂樹 松丘まり子 稲村謙二郎 羽鳥敏子 見明凡太郎 谷達子

30－5 赤城から來た男
【藝術祭參加作品】
戀がしぐれる！血の雨が降る！赤城嵐しを地獄へ急ぐ一本刀の股旅男！
（スタッフ）脚本 新藤兼人 監督 木村惠吾
（キャスト）大河内傳次郎 山田五十鈴 星美千子 東野英次郎 澤村貞子 山本禮三郎

6－12 海峽の鮫
＝海上保安隊出動＝
東洋のカサブランカ！魔の朝鮮海峡！兇惡密輸團の首魁對海上保安隊の死闘！
（スタッフ）脚本 柳川眞一 監督 安達伸生
（キャスト）岡讓二 日高澄子 荒川さつき 進藤英太郎 二本柳寛 河野秋武

13－19 眞珠夫人
黄金の限界と戀の眞實をテーマにけんらん妖艶に開展する豪華大メロドラマ
（スタッフ）原作 菊池寛 脚本監督 山本嘉次郎
（キャスト）高峰三枝子 池部良 水島道太郎

【撮影豫定作品】
鬼あざみ　脚本監督 冬島泰三　出演 長谷川一夫 山根壽子 利根はる惠
三悪人と赤ん坊　監督 小石榮一　出演 藤田進 三條美紀 笠智衆 美奈川麗子
續眞珠夫人　監督 山本嘉次郎　出演 高峰三枝子 若原雅夫 星美千子
ごろつき船　監督 森一生　出演 大河内傳次郎 宮城千賀子 岡讓二
肉體の盛裝　監督 吉村公三郎　出演 京マチ子 森雅之 藤田泰子

音響効果 スクリーンの明るさ 衛生設備 當地方隨一と定評ある
世界館

市の第一回文化講座
來る十八日から開催に決る

平市第一回の文化講座はこの程市社會教育委員會の決定により次の日程で行う、なお次回からは開催學校長と司會者とにより實情をにらみ合せて講師を決める

△第一小　十八日午後一時半道德教育（講師）同校黒田校長、科學教育吉屋貞一（社會教育委員）＝司會者柴田内面一

△第二小　二十一日午前十時道德教育同校菅波校長、純潔教育五十嵐雄二（醫博）＝高野吉男

△第三小　十九日午後一時道德教育同校新家校長、科學教育吉屋貞一（司會）

▽第四小　十八日午後一時道德教育同校河原校長、科學教育荒川敬助（神谷農場長）＝鈴木憲一

△第五小　九日午後二時道德教育同校西牧校長、科學教育吉屋貞一＝鈴木秋光

△第六小　未定　道德教育同校佐藤校長、科學教育江尻忠平（平農協組長）＝片寄保

可愛い研究發表會
平三小で

平第三小學校では兒童の能動的自立的學習の涵養に重點を置き研究をまとめる技能の習得とこれを發表し相互に批判し合い學習意欲を高めるため五日四年生以上の自由研究發表會を開催した、研究發表は次の通り

△日食觀測（四年生片岡敏）△月のみちかけ（五年生吉村直男）△卵からとんぼになるまで（篠崎美惠子）△切手に就いて（六年生渡邊誠、佐藤久夫）△白い着物と黒い着物（五年生木村淑子）△朝顔に就いて（四年生吉田富美子）△電氣の研究（五年生鵜根進、佐藤英二）△季節によって植物の生活の違うのは何故か（六年生下山田りよう一、中村こう一）△くもの研究（五年生小針祭外二名）△しそのインク（六年生佐藤啓子、橋本一子）△反射幻燈機の製作（六年生大見泉一）等

成人講座
九日五小で

平第五小學校成人講座は九日午後二時から同校に評論家吉屋貞一氏を招き社會問題に就き講演會を開催七十名が出席する

指定觀光地行き
國鐵　二割引にする

國鐵では一日から十一月卅日まで平驛發の旅客で次の指定觀光地行往復切符又は廻遊券を買う場合は二割引の取扱いをすることになった（指定觀光地）裏磐梯、日光、箱根、鹽原、松島、志賀高原、那須高原

内郷高體育祭
十五日盛大に

内郷高等學校体育祭は來る十五日豪華なプログラムで盛大に擧行される

都崎博士招き講演會開く
十三日平工で

來る十三日アメリカ歸りの都崎雅之助氏（茨城大學工博）を平工高に招聘して、米國の工業教育の現況について講演會が開かれる

來年度の入學兒童
内郷町學令簿作製で父兄に要望

内郷町役場では二十六年度小學校入學兒童學令簿を來る十二月一日現在の戸籍簿及寄留簿で編成するので、新入學兒童保護者は次の事項により手續きを取るよう一般町民に要望している

△新入學兒童は十九年四月二日から廿年四月一日までの出生者と今年度一カ年間就學猶豫者△内郷町が本籍地である兒童は改めて入學願及屆等の手續は不要△内郷町が本籍地でない兒童は當町に居住し配給通帳に記載されていても寄留屆の濟んでない者、當町に出生し留屆をしてない者等は寄留簿にも學令簿にも登載されていないから注意を要する△寄留及退寄留の屆出には成るべく戸籍謄本又は抄本を提示の事△新入學該當兒童で心身の障害で就學困難者は醫師の診斷書添附の上就學猶豫又は免除を願出る事△町立四小學校の學區制を來年度は特に嚴守し現在の學區變更に依る外寄留屆によっては入學する學校を變更することは出來ない

お年玉郵便ハガキ
小名濱局に十八萬枚割當て

小名濱郵便局では募金つきのお年玉郵便はがき十八万二千枚割當があったので近く賣出す今度の割當は昨年の六倍に當る數量で一戸當り三十一枚一人當りでは六枚になる計算同局扱いの昨年の年賀郵便は七万三千通であったから今年は約二倍半の年賀をこのはがきで出して貰わないと完全消化が出來ませんと共同募金運動に呼應して町民に呼掛けている

いわき俳壇
玉水吟社句會　兎丘選

砂丘
雨戸繰る音や逃げ行く湖の霧
稲妻の障子眞青く匂ひけり
手花火にかがまり合うや露地の子等

たづな
花火の尾消えなんとして玉を吐く

紫水
銀漢や運河逆浪と海に入る

玉泉
秋晴れや曲尺の光遠くまで
獨り居の闇の深さよ秋を灯さん

啞雀
繪燈籠客のとぎれを妻のたたつ

北窓
菊の香やこの朝起をためらはず

松甫
風添えばいたましきかな雨の萩
夜業娘の唄ひ連れつつ月の道
新涼の思郷津浪の如きかな

花笑
無線塚誰が手向けしや女郎花
新涼や徹夜の朝の白き飯

右紅女
忘れゐしヘチマこの頃太りけり

たづな
遠花火闇に吸はれて星生る

巨樹
水底の皆かくれなし秋の水
霧の山ブナボウダと纏ひさるをがせ

＝今週の映畫＝
北海道の荒野に
物慾と愛慾の葛藤…
新東寶の激烈な活劇篇

熱泥池　百万円拐帶犯人東田（藤田）はカツミ（利根）と共に北海道に逃亡、船中千葉（東野）につけねらわれるカツミはボーイの御小柴（堀）に戀をする、山奥部落に酒場を開くが栗田は高山病にかかる、カツミは看病、千葉は山腹の穴にかくされた百万円をねらう、そこへ御小柴が現われる、千葉は栗田を射殺しにげる御小柴とカツミを追うが熱泥池に轉落、木村莊十原作市川こん督新東寶映畫（十日より十三日まで平文化）

キャラバン　リチャードとフランシスはオナリアをお互に愛しておりオナリアとリチャードは相愛の仲になるが彼が出世するまで彼女は待つという、處がリチャードがスペインの豪商から首飾を預ったのを知ったフランシスは彼を殺し首飾を奪い彼は死んだといいオナリアと結婚、リチャードはジプシー娘ロザールに救われ彼女と結婚、一方オナリアはリチャードの手紙をみてスペインへ渡りフランシスは再び彼を亡き者にしようとする……イギリス映畫（十四日より十六日まで平文化）

ターザンと豹女　ひょうに襲れた男がきたが、ひょうの習性を知るターザンは話を信じない、だがひょうの被害は續く、實け惡役人ラザーが土民を煽動してひょう女リーを首領に邪教團を作っているのだった、リー少年を召使に雇うが彼はリーの弟でジェーンの命を狙う、ターザンもボーイも三人共敵手におちるがチータの働きで遂に惡人達を倒しジャングルに再び平和がくる、ＲＫＯ映畫四六年度作品（十一日より五日間聚樂館）

東京キッド　三平（川田）と新六（堺）は仲好しで富子（高杉）は共同の戀人、マリ子（美空）は母に死なれて富子の許へ引取られるので三平はマリ子の父親になると宣言三人住しのうち富子が急死三平はマリ子を連れて街の艶歌師となるがアメリカ歸りのマリ子の父が出現する、父浩一（アチヤコ）と共にマリ子はアメリカへ旅立つのを淋しく見送る三平の肩を晴子（西條）がたたき三平にも幸福が訪れる、監督齊藤寅次郎（八日より平館）

戰火の果て　白鯨亭で一組の結婚式が擧げられる、白鯨亭の女給お文（水戸）と雛倉（森）芳子（關）と大山（宇野）である、お文は終戰の年艦長古城大佐（瀧澤）と結婚する苦だったが行方不明となり今日までに便りがなければお文は雛倉と結婚することになっている、處が當の古城が現われた、大山は結婚式場から刑事にひかれるが芳子は歸りを待つといい、お文は古城と雛倉の仲でまようが白鯨丸出航の日にはっきり決心をする古賀の狂的な笑いをききながら…（十日より世界館）☆

新設の明るい寫場
飯田スタヂオ
平市紺屋町

文化

チヤタレー夫人の戀人が社會道德上風紀問題を惹起して日本的な裁斷をされようとしている事實は誰でも先刻御承知である、問題の重心は文學的に如何に高級の藝術作品であれ客觀的な日本の社會現實に對應したとき、チヤタレーを受入れる文化的素地が民衆の意識と感覺にどれだけ用意されているかどうかと云うのが結局本源的なものである、畢竟時機尙早であると云うことに約言出來るのだが、例えば先日報道された神谷小學校女敎師の事件の原因はどこに由縁するのか、この小さな一つの眞實を以てチヤタレー夫人を論ずることは讀者の笑いを買う荒唐無稽、或は途方もない無茶な臆測に墮する危險を伴うものであるかも知れない、しかし案外つまらない一點に問題を解く鍵が置き忘られているかも解らない

讀書と性道德
志賀積善

戰後巷間に洪水の如く氾濫したエロ グロ雜誌の害毒は殊更特筆しなくとも良い、チヤタレーをそれと同列に斷ずることは愚劣であるが受入れる者によっては全くの同じであることは實際否定出來ない、死者と裸者の場合無論猫もしやく子も目色を變えて飛びついて行ったので唯彼等は慰みに或は樂しみに讀めばいいので、文學的に思想的に云々など微塵も意に合さず好奇心と祕密の喜びを享樂する浮薄な心理が底流しているのが生々しい現實であった、實弟と肉体的な交渉を持ち嬰兒までも殺さねばならなかった女敎師の肉体的な苦惱しかしバクゼンとした性へのあこがれと春情は誰でも一應肉体の底深くひそかに祕めている生理的な現實で結局露出的な肉慾を制止し靈に結びつけてゆく根本的な作用は敎養と理性に俟つ外はなく精神賦活の方法は實に一番身近な讀書に直結されているのである

普佛戰爭で敗北したフランスが戰後の沈淪から二十年にして立上る力を得たのはトルストイ・ドストエフスキー、ニイチエ・ホイットマン等の讀書による力が大なる役割を果したことは歷史的事實であり讀書の效果の偉大を如實に物語っている、日本と藝術の國フランスを同日に論ずることは元より危險で日本の現實は餘りにみすぼらしくチヤタレーを讀むことは無知な徒の放しな肉体に火を放つことになり、性生活の路傍な描寫はローレンスの本來の思想が例えどうであれ第二第三、第四の女敎師的性の無知者の續出を刺戟し作者の純粹な意圖が破棄され、思想感情の幼稚な人間に毒汁を注ぐ顚倒的な逆作用を及ぼす結果を將來して了うかもしれない、日本人は誰でも一日も早くチヤタレーを讀む事によって文化的慈味を受取れる下地を作る事が先決で、かくしてこそ始めてローレンスにホメージが捧げられ、無知な女敎師的人間の現出を阻止し得るのである

×　×

8日より
美空ひばり、川田晴久歸朝第一回の松竹映畫！
夢とあこがれのハワイロケによる空前の超大作!!
東京キッド
監督　齊藤寅次郎
賛助出演　榎本健一
川田晴久　美空ひばり　堺駿二　高杉妙子　西條鮎子　花菱アチヤコ
平舘

御贈答用には
ゼヒ…銘茶を！
多少にかゝわらず御註文に應じます
双葉園
平市かじ町（公會堂通り）電話一〇〇七

包裝紙ポスターはオフセット印刷で…
平市一丁目　電三〇二番　平活版所

ミシンのミウラ
平市平和通り　電八六四

内科　外科
若松醫院
平市大町23電505

平市五丁目
㊋釜屋商店
電九・九九・九九九

洋酒と日本酒
スタンド（かよ）
オグラ
平市田町福壽軒隣

KIKUYA
河合のオルガン ピアノ
平二角　キクヤ樂器店

時計のお買時は今！
セイコー製品特約店
レコード
電氣器具
Columbia
金光堂
平五（電195）

外科
肛門科
上田醫院
平市南町（平局裏通）
電話一二九番

弘進
三馬弘進
ゴム靴
ゴム合羽

眼鏡專門
各眼科醫指定
玉屋
平二丁目（電910）

折詰仕出し
江戸前
[illegible]壽司
世界館前
電一〇六三番

胃腸
内科
胃腸科
呼吸器科
放射線科
松村鐵郎
平市南町
電一〇七
松村医院

外科
外科一般
整形外科
性病科
皮膚科
肛門科
松村亭